



市政と皆様を結ぶ情報誌

神谷まさひろ 活動報告

コロナブスレポート

vol.67

2018.12

発行:神谷まさひろ後援会事務所
〒448-0028刈谷市桜町3-45
TEL 0566-23-0344
FAX 0566-23-1399

事務長/都築浩介 編集長/榊原直木

今年の冬は暖冬と言われておりましたが、私の中では想像以上に温かい12月だと感じております。すこししやすいのは良いのですが、この余波が怖いですね。皆様も天気予報の気温には注視していただき、元気に新年をお迎えください。いよいよ来年春には神谷まさひろさんの新ステージへの挑戦が始まります。一丸となって応援してまいりましょう!

編集長 榊原直木

刈谷市議会 12月定例会 一般質問



刈谷市議会12月定例会は12月5日(水)から21日(金)まで17日間の会期で開催をされました。冒頭、竹中市長による諸議案の大綱説明が行われた後、一般質問に18名の議員が登壇しました。私も本会議の初日、5日(水)の3番手として午後1時から約40分間、次の3つの項目について質問しました。

3つの項目

① 依佐美地区工業団地の整備について

② 南北縦貫道路について

③ 重度の障害者の支援について

このうち①②については答弁の中からポイントのみを、③についてはその中の[あおば保育園跡地]に関する部分について詳しく紹介しますと...



② 南北縦貫道路について

■名古屋岡崎線の『井ヶ谷町地内』から、国道1号の『今川町交差点』を結ぶ、延長約3200mの[市道01-4号線]

昨年度までに計画延長の約70%が完了、今年度より、一般県道岡崎豊明線の『西境町本郷北交差点』から主要地方道名古屋岡崎線までの新設区間と、『今川町交差点』の改良工事に着手。今後刈谷スマートインターチェンジの開通予定である2021年度末までを目標に、接続する県道と同調しながら整備を進めて行く

■国道155号の『中手町地内』から、一般県道刈谷大府線の『熊野町6丁目交差点』を結ぶ、延長約1600mの[市道01-40号線]

昨年度より県道刈谷大府線側から本体工事に着手。来年度より、JR東海道本線を立体交差する橋りょう工事の着手を予定

① 依佐美地区工業団地の整備について

◎先行開発区域の15ヘクタールについては分譲面積を大きく超えるエントリーがあり10月末で受付を終了

◎来年度にエントリーした企業による申し込み受付を開始

◎残る43ヘクタールの2期開発検討区域については土地利用状況や道路、排水路などの配置や構造などの調査中

◎今後、規模や開発手法などを検討

次頁へ続く

一般質問の続き

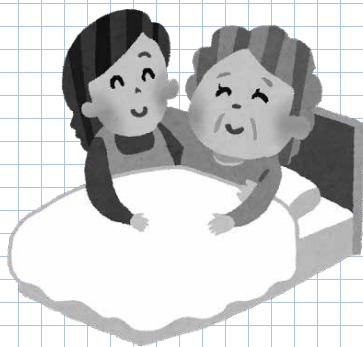
3 重度の障害者の支援について

Q1

神明町にあるあおば保育園跡地に重度障害者の通所施設が建設されると聞きましたが、建設の様子がなく地元の方からも「どのようになっているのか」との声があります。なぜ計画が進んでいないのか教えてほしい。

A1

重度障害者の通所施設につきましては、「社会福祉法人ひかりの家」が平成31年4月開所の計画で、本市とともに準備を進めてまいりました。しかしながら、国庫補助金に当たる平成30年度社会福祉施設等施設整備費補助金が不採択となり、平成31年4月の開所を見送ることとなりました。



Q3

早期の開設に向けて、市と法人が一緒になって進んでいくとのことでしたので、更なるご尽力をはかってもらうことを要望します。一方で、平成31年4月からの通所を希望していた方もいると思いますが、開所が遅れたことによる問題点とその対策はあるのか？

A3

刈谷市立刈谷特別支援学校を今年度卒業予定の重度障害のある方を含め、通所を希望される方の日中活動の場の確保が必要となります。対策としては、重度障害のある方が通所することができる身体障害者デイサービスセンターたんぽぽの受入体制を整え、今後の日中活動の場としての通所施設の確保を図ってまいります。

先ずは、国の平成30年度の補正予算あるいは平成31年度の当初予算で採択されることを祈っています。

Q2

今後について、市はどうしていくのか？

A2

平成30年度の国庫補助は不採択となりましたが、本市といたしましては、「社会福祉法人ひかりの家」が建設予定の通所施設を、重度障害者が通所するために必要な施設と位置付けており、引き続き国における平成30年度の補正予算あるいは平成31年度の当初予算での補助採択に向け同法人と連携・協力する中で、早期の開設に向け取り組んでいるところでございます。



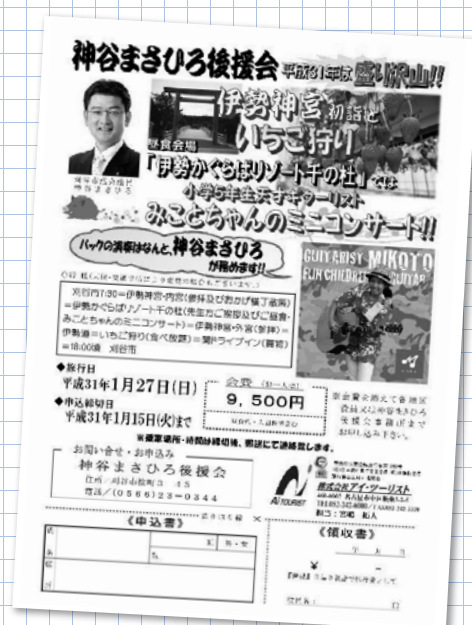
さて、その「社会福祉法人ひかりの家」さんが運営している[光ワークス風鈴]で11月10日(土)に[風鈴まつり]が開催されました。その中のイベントとして、小学5年生の天才ギターリストみことちゃんのライブコンサートがあり、何と(@_@)そのバックと一緒にギターを弾かせてもらったのです。

全体で10曲ほど演奏した中の3曲だけですが、「みことちゃんのおとうと弟子であること」「自宅が風鈴から僅か徒歩5分のところにあること」の理由から「演奏中に緊張しないよう場数を踏む」といった目的で、みことちゃんが声を掛けてくれたのです。



やはり、アルペジオの「秋桜」では指が震えて弦が上手に弾けなかったのですが、そうした緊張している姿も含めて、拍手を沢山いただき、楽しんで貰えたのではないかと思います。こうした場で演奏することを目的に1年半前から習い始めたギターですから、目的が一步だけ叶ったような気がします。

そして、そのみことちゃんが、神谷まさひろ後援会主催の初詣において昼食時にミニコンサートを行ないます。今回の初詣は、従来は平日開催であったものを皆様方が参加しやすいように日曜日に変更し、伊勢神宮参拝・いちご狩り、そしてミニコンサートと盛り沢山の企画です。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。



12月定例会

他の議員の一般質問・議案・所管事務調査から報告

1 第1学校給食センター跡地の土壌入替え 業者と請負金額決定

前回のコロンブスレポートでも大きく取り上げた、土壌汚染が判明した第1学校給食センター跡地について、汚染された土壌の入替え工事と建物の基礎などを撤去する業者と請負金額が決定して[工事請負契約の締結]議案が可決しました。

4社による入札の結果、サンエイ(株)さんが5億2920万円で請負、平成32年3月20日まで15ヶ月の工事期間で行い、その後園舎の建設工事に掛かり、当初より2年遅れた平成33年4月に(新)住吉幼稚園の開園を予定しています。

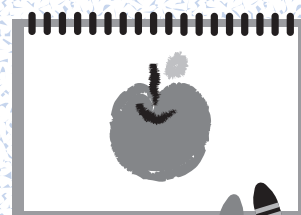


2 待機児童解消策のひとつは＝「0～2歳児までの保育に特化した乳児型保育園」と「幼稚園における預かり保育時間を保育園並みに拡大すること」

2021年度から、段階的に富士松北保育園、日高保育園、慈友保育園、双葉保育園の4園は「0～2歳児までの保育に特化した乳児型保育園」となります。

一方、本年度から富士松北・小高原・朝日の3つの幼稚園で試行している[預かり保育サービスの拡充(幼稚園における預かり保育時間を保育園並みに拡大すること)]について、平成31年度からは更に5園(井ヶ谷・日高・小垣江・小垣江東・双葉)を追加して8園での実施に拡大します。将来的には全ての幼稚園での実施を目指しています。

これにより、保育を必要とする子どもについて、幼保が一体となった受入れ体制を整備することで、将来的な待機児童の解消を図るのです。



3 公共施設連絡バスのダイヤ・路線が来年4月1日より変更します

その目的と主な変更点を箇条下記で表しますと…

- ◎路線及びダイヤは、平成24年3月に一ツ木線、依佐美線を新設して以来の改正
- ◎路線全体の枠組みは大きく変えず、シンプルな路線に見直し
- ◎バス停の配置や実態に即したダイヤ編成により、所要時間の短縮や遅延の解消を目的に再編
- ◎バス停は103箇所から106箇所となり、新たに重原本町など4町が網羅される
- ◎居住実態のある79町のうち76町がバス停から半径250メートル以内の利用圏域に

路線の名称も一部変更になります…

- [西境線] [東境線] [一ツ木線] の名称は変わらず
- [東刈谷線] → [運動公園・東刈谷線] に変更
- [小垣江線] → [小垣江・依佐美線] に変更
- [依佐美線] → [東刈谷・逢妻線] に変更



今後の予定は…

- (1) 時刻表及び路線図の配布 …………… 平成31年3月上旬予定
- (2) バス新車お披露目 …………… 平成31年3月中旬予定
- (3) 新路線及び新ダイヤにて運行 …………… 平成31年4月1日
- (4) 愛称「かりまる」にて運行 …………… 平成31年4月1日



10月に会派で実施したタウンミーティングにおいて「公共施設連絡バスは今までのように無料が良いか、それとも受益者負担の視点から有料でも良いのか?」といった投げかけをしてお意見交換を行ないました。「現在、刈谷市として有料化の意向がある」という訳ではなく、あくまで参加者から様々なご意見を出して戴き、活発なやりとりをするための手法として行なったのです。

戴いた声を総合してまとめると、「有料にするならダイヤを増やして路線網を充実すべきだ」といった感じに思いました。あるいは「有料・無料といったことには皆さんそれほど関心がなくて、便数が少ないことへの不満が多い」といった感じかもしれません。

そういった意味では、今回の変更により路線や便数が増えなかったことは、私どもの会派としてはとても残念に思っています。

4 市議会議員の選挙期間中においても(公約等の書かれた)ビラを配ることが可能に

市長選挙では以前から選挙運動用のビラを配ることが認められていましたが、私たち市議会議員の選挙では認められていませんでした。今回、公職選挙法が改正されたことによりまして、市議会議員の選挙においても可能となりました。枚数は市長選挙が16000枚、市議会議員の選挙が4000枚です。尚、愛知県議会議員選挙においても認められることになり、その枚数は16000枚です。

数年前まで、選挙で皆様に政策等をお伝えするツールは、ポスター・選挙はがき(市議選2000枚)だけでした。その後インターネットの活用が可能になり、選挙期間中に多くの情報を皆様にお伝え出来るようになったのですが、インターネットを使っておられない方もみえますから、こうして紙により情報が発信出来るようになったことはとても良いことだと思います。当事者としてはぜひ有効に政策を訴えて行きたいと思います。

5 単身高齢者の見守り「民生委員さんだけではフォローしきれない」の声

福祉産業委員会の中で「民生委員さんの負担増」といったことについて質問しました。

それは先のタウンミーティングにおいて「民生委員さんの活動の中に、高齢者の方の安否確認、見守り活動がある」といった話をしたところ「70歳以上の単身高齢者が増加して、民生委員さんだけではフォローしきれないのではないか」といった問題提起を戴いたからです。



過去の数字を含め「民生委員さんの人数」と「70歳以上の単身高齢者数」を聞いたところ…

	民生委員さんの人数	70歳以上の単身高齢者数
平成22年度	148人	1417人
平成27年度	153人	1840人
平成30年度	157人	2234人

このように、8年間で民生委員さんの人数は9人しか増えていないのに、70歳以上の単身高齢者数は800人以上も増えているのです。

民生委員さんの多くは社会奉仕の崇高な精神の下、やりがいや喜び、達成感を持って活動しておられ、こうした受け持ち人数が増えることは気にしておられないのかもしれませんが、客観的にこの数字を見ると、「民生委員さんの人数」と「70歳以上の単身高齢者数」との乖離が将来的には心配になるところです。

民生委員さんを増やす手立ての必要性や、地域包括支援センターの機能を強化して民生委員さんの負担を軽減するなどを提案させて戴きました。

神谷まさひろの政治姿勢と決意!

来年はいよいよ勝負の年となります。39歳で市議会議員に当選させて頂いて約20年。政治姿勢と決意を改めて皆様にお誓い致します。

1.無党派・市民派・挑戦者

選挙の際には『皆さんの声を議会に届けます』とお約束していながら、時に所属している政党の事情を優先させてしまっていたことがあったのではないだろうか…そういった反省の下、2年前に自民党を離党し、現在は無党派の議員として活動しています。「大きな力」vs「個人の力の結集」これからも常に挑戦者の気持ちで、真に皆様の声の代弁者として活動して参ります。

2.障害者・高齢者・子ども 弱い立場の方に優しい政治

亡くなった父が永年、刈谷市の身体障害者福祉協会の会長を務めさせて頂いていた関係で、障害をお持ちの多くの方の声を聞くことが出来ました。障害者・高齢者・子どもたちを始め全ての人が幸せを実感できるよう、福祉の充実が政策の最重要事項です。

3.政策実現の鍵は「必要で 正しいことを、粘り強く」訴えること

「大きな会派にいないければ仕事が出来ない」…時々そういった声を聞くことがありますが、議院内閣制の国会においてはそうかもしれませんが、二代表制の地方議会においては必ずしもそのようなことはありません。特別支援学校の設置を始めて要望したのは平成12年、市民館へのエレベーター設置の要望は平成13年など(事例は他にも沢山あります)、初めは少数議員だけの要望でした。市民にとって必要で正しいことを、情熱を持って訴えて行けば、必ず実現するのです。

4.市政や議会、自らの活動内容を 積極的に発信

以前、私の後援会の集まりで、市幹部の方が「市の職員は神谷議員のホームページを見て初めて、他の部署がどういった事業を行なっているかを知る」と言われました。もちろん冗談が交じった社交辞令であるとは思いますが、既に41万件を越すアクセスのあるホームページやフェイスブック、この[コロンブスレポート]など、情報発信力は刈谷市議会No1であると自負しています。

Topics

神谷まさひろ後援会会長に面高俊文氏 神谷武氏は名誉会長に

来年の更なる飛躍に向けてこの度、桜区の前自治会長で、刈谷市自治連合会の元会長でもある面高俊文氏に神谷まさひろ後援会の会長にご就任頂くことになりました。

ここ数日は、その就任挨拶と私自身の決意をお話に皆様のところを訪問させて頂いています。先日は大村知事のところにも会派の会長である加藤賢次議員と共にご挨拶に伺い、知事から激励を頂きました。



尚、これまで20年間後援会会長をお努め頂いた神谷武氏には、名誉会長としてこれからもご指導頂けることになっています。

これからも皆様の期待に応えられるよう全力で頑張る所存です。変わらぬご支援とご指導を頂きますよう宜しくお願い致します。

Topics

古い殻を脱ぎ捨て、 ひと回り大きく脱皮しなさい

後援会役員さんのお宅への挨拶回りを行なっている時のことです。訪問した後援会女性部副部長さんのところで、彼女が先日伊勢神宮に行った時の土産話を聞かせて戴きました。

訪れた料理屋さんで、脱皮した伊勢海老を見せて貰ったとのこと。写真の右側が脱皮した伊勢海老、左が脱いだ殻です。こんなに大きくなるのかと驚きです(@_@)



本来、伊勢海老は海の中で脱皮しますので、このように古い殻を脱ぎ捨てたばかりの伊勢海老を口にするなどないそうです。そして、もう一枚の写真のお守りは、脱皮した伊勢海老の殻を粉末にしてお守りにしてあり、長寿と繁栄、蘇りなどとても御利益がありそうです。

「古い殻を脱ぎ捨て、ひと回り大きく脱皮しなさい」と私に向けて言って下さっているような素晴らしい機会を戴くことが出来ました。